

議会だより

第93号

平成28年5月30日発行

3月定例議会

- 平成28年度予算の質疑 …… 2P
- 議案審議 …… 4P
- 平成27年度補正予算 …… 6P
- 9人の議員が「町政」を問う… 7P

平成28年度 予算

3月定例議会は、2月28日から3月18日まで開催された

可

町は人口減少が続いている

一般会計 主な質疑

歳入

問	答
町民税が前年度予算に引き続き減っているが、人口減少や高齢化の影響なのか。	税務課 松伏町の20～65歳人口は、前年比2.4%減っている。人口減少や納税義務者の高齢化などから、前年度予算に引き続き町税は減額した。
財政調整基金からの繰り入れは前年度と同額だが、基金に余裕を持たしたのか。	企画財政課 財政調整基金は、年度間の財源調整のほかに災害などに備え、ある程度の確保が必要だと考えている。新年度予算でも、昨年度と同額の繰入額を計上した。

歳出

問	答
電力自由化を控え、町では電気料金の節約にどのように取り組み、予算を計上したのか。	総務課 現在、役場庁舎が電力供給契約をしている事業者は、愛知県名古屋市に本社を置く「株式会社みらい電力」だ。東京電力と比較して年間270万円程度の節約になっている。
農地利用最適化推進委員は何日業務についてもらうのか。	環境経済課 日々担当地区の農地の最適化のために、アプローチを行っていただき、定例農業委員会に状況報告をしてもらう。担い手農家への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、農地中間管理機構との連携強化などを期待している。
B & G海洋センター改修工事の設計では、どのような改修工事を考えているのか。	教育文化振興課 改修箇所の洗い出しを行い、優先順位をつけた中で実施する。特にトイレ改修は、優先順位が高いと考えている。



B & G海洋センター



かがり火公園



町営グラウンド

予算総額

一般会計
国保会計

81億3900万円
43億1335万円



人口増加への工夫はあるのか!

国保税 今後どのように変わるか

慎重審議の結果、**可決**された

歳入

国民健康保険特別会計 主な質疑

問	答 <住民ほけん課>
歳入の各款で国民健康保険税は税率改定で前年度より増えているが、国・県からの補助金などは全て減っている。財源負担率がアンバランスではないか。	被保険者数の減などで、医療給付費が伸びないので国、県の交付金も減る傾向にある。このことから、健全な財政運営を行う上で税率等の改正が必要となった。
県内の市町間で調整する共同事業は持ち出した。この結果、国保会計はより厳しい状況になっているのか。	共同事業は、町の医療費等の推移を見る限り、今後においても町に入る交付金に対して町が支払う拠出金が多い傾向だ。

歳出

問	答 <住民ほけん課>
医療費の支払いにあたる保険給付費が前年度より1億1175万円減った予算だが、医療費が減ると考えた理由は何か。	税率等の改正を行うにあたり、決算見込みの試算をしたなかで、保険給付費は、平成27年度の予算に対して約1億円の減額を見込んだ。このことから、平成28年度の予算は減額となった。
平成28年度に行われる保険事業で、前年度と違うところは何か。	特定健診事業の集団健診日数を増やすとともに、新たな会場も設定した。また、保養所利用推進事業では、利用助成額を大人2,000円から2,500円、子供1,000円から1,500円に引き上げた。

主な議案審議

なぜ、老人福祉センターの名称をなくすのか

問 老人福祉センターの名称を廃止することは老人福祉センターの機能の軽視ではないか。

答 住民ほけん課長 高齢者または地域、町民全体の方に利用できる施設とする。高齢者に対する今までの施策は全て継続していく。

問 なぜ戸籍謄本・戸籍抄本は交付から除かれるのか。

答 住民ほけん課長 発行できる証明書類は住民票・印鑑証明・課税証明。1つの電算システムで出来るもの。戸籍の発行は新たな電算システムを導入する必要があるため。



大川戸農村センター 存続努力せよ

問 大川戸農村センターを廃止する理由は何か。施設は大川戸の中心部に位置し、最適な立地条件にある。住民が利用しやすい施設に増改築を行い、介護予防教室にも活用されている。存続すべきだ。

答 環境経済課長 築30年経過し老朽化が進み、木造の耐用年数22年も越えた施設だ。近くに緑の丘公園集会施設や自治会館もあり住民が利用する施設は確保されている。敷地は借地で地権者から返還打診され、老朽化も考慮し廃止条例を提出した。介護予防教室は、他で対応したい。

問 老朽化をそのまま放置したのは町の責任。増改築や建替えるべきだった。高齢者の徒歩の行動範囲は500m以内と言われており、予防事業は会場が近いことが重要なポイント。現施設の立地条件から存続努力すべきだ。町に借地権があり、交渉せよ。

答 町長 建替えや修理は、貸主の了解がないとできない。介護予防事業は何ら変更がなく、場所が変わるだけで事業の後退はない。

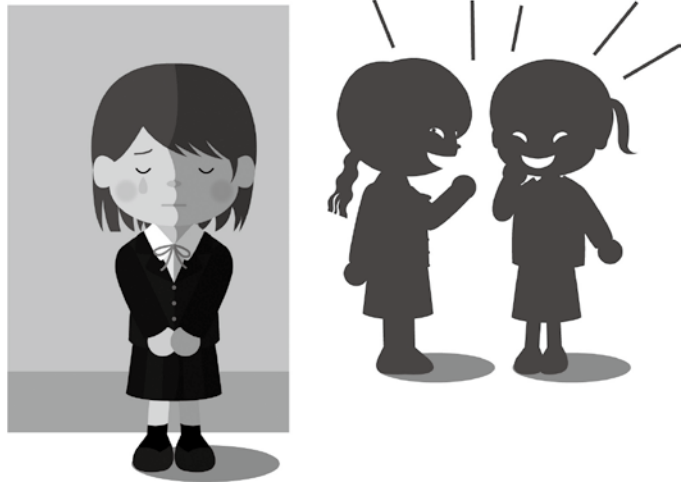
反対討論

施設の老朽化は、増改築か建替えよ。介護予防も支障が出る。大川戸地区の貴重な施設であり、存続に向けて地権者と交渉すべきであり、廃止に反対する。

いじめ問題は解決できるのか

- 問 ①いじめ問題対策連絡協議会の設置
 ②いじめ問題対策調査委員会の設置
 ③いじめ問題再調査委員会の設置
 これらの関係性について説明せよ

- 答 教育総務課長 ①は、学校のいじめ防止方針の連携、情報交換、協議を行う。11名のメンバーで構成。
 ②は、重大事件が起きたとき、教育委員会が諮問をかけ調査する。教育、法律、医学、福祉の専門的な知識を有する5名のメンバーで構成。
 ③は、児童の生命、心身、または財産に重大な被害が生じたとき、長期欠席の状態になったとき、町長の諮問として調査を行う機関。



通所介護事業の町管理は大丈夫か

- 問 平成28年4月より定員18名以下の通所介護事業所は松伏町指定の地域密着通所介護事業所となる。
 ①対象となる事業所数
 ②施設の職員基準の管理
 ③事業所の計画書とケアマネージャーが作成するケアプランとの整合性

- 答 住民ほけん課長 ①は6ヶ所。②は年に1回現地に赴き実施指導を行う。③は事業者の計画書を家族に十分説明し、同意を得てサービスする。



平成27年度
一般会計補正予算

6億1500万円 追加

主な事業

○松伏第二中学校大規模改修工事費	5億1365万円
○年金生活者等支援臨時福祉給付金	7950万円
○地方公共団体情報システム機構交付金	513万円
○都市計画道路測量設計業務委託料	264万円

松伏第二中学校の大規模改修内容

木質化を念頭にしたデザイン、杉の板張り、木製ルーバーを使用した天井、床は乾式仕上げ、LED照明、人感センサーによる自動点滅式。予算の内3億9840万円が町債になる。工事は、学校の夏休みに実施予定。



町政に関する

一般質問の主題

福井 和義

- 人口減少にすぐ対応せよ
- 魅力ある子育て支援を実施せよ

川上 カ

- 北部地域の活性化
- 使いやすい公共空間整備
- 災害に強い町づくり
- 公共交通の見直しも含めた道の駅構想

荘子 敏一

- 「農業」・「地域の食」を生かした観光客誘致
- TPPが松伏町の農業にどのような変化をもたらすのか

鈴木 勝

- 道の駅の設定問題
- 農業の大型化
- 人口減少問題

広沢 文隆

- 「戦争法」廃止の平和な日本・松伏町へと願う「平和宣言都市・松伏町」に求められている「平和事業」を

松岡 高志

- 学力向上の教育環境づくりを

一般質問の会議録全文は
町のホームページから検索できます

9人の議員が町政を問う

- 新しい介護予防・日常生活支援総合事業の住民参加
- グリーンツーリズムで魅力ある町づくりを
- 生活道路の振動対策

鈴木 勉

- 下赤岩地区のバス停における県道横断の安全対策を
- ウォーキング大会の開催を
- 町職員の年次有給休暇の取得状況及び時間外労働の現状とその課題対策

佐々木 ひろ子

- 子育て支援
- 学校教育の充実に向けて

吉田 俊一

- 高齢者が安心して暮らせる町を。高齢者の不安の声にどのように対応していくのか
- 住民の負担能力をこえる国保税にしない仕組みづくりを。国保制度改革のなかで町としての責任を果たせ
- 子育て支援事業の充実を町はどのように進めるのか。子ども医療費無料化の対象年齢拡大・保育料の3人目無料化制度の改善



福井 和義 (無所属クラブ)

Q 人口減少にすぐ対応せよ

A 魅力ある町として発展させる

問 国土形成計画の推進に関する世論調査によると、自分が住む地域の将来に不安を感じる人の割合は人口規模が小さい町村部で約64%に上がることが分った。そして、人口減少や高齢化が進む地方で公共サービスの維持などに懸念が広がっている実態が明らかになった。

また、多くの町民から「松伏町は人口減少が進んでいるが、どの様な状態なのか。松伏町は消滅するのではないか。」などと心配して町の現状を聞かれる。私も心配で調べると、平成26年は242人、27年は283人減少している。松伏町の急激な人口減少を、どの様に考えているのか。

答 企画財政課長 町の人口減少が深刻化すれば、地域の消費力や活力の低下のほか、税収等の低下も招き、住民の福祉に重大な影響が生じる。松伏町を魅力ある町として発展させていくためには、今ある町の強みを伸ばして、弱みを克服し、また、松伏町を知ってもらい、定住してもらえよう交流人口を増やすこと。また、いつまでも住み続けていただけるよう、「住民の満足度の向上」を図

ることが必要だと認識している。



長野県下條村は村営住宅で人口減少を食い止めた

川上 力 (公明党)



Q 松伏町に新交通システムを

A 町として大事であり研究していく

問 松伏町の発展のために新しい町内交通が必要ではないか。松伏町にある豊富な医療介護事業者の送迎サービスや道の駅構想を活かし、みんなで作り支えていくことをイメージした新しい交通システムを。

答 町長 新交通システムは町の姿勢として大事であり、しっかりと研究し進めたい。

問 防災計画によるとヘリポートは町に1カ所だが、ドクターヘリの効果的な運用に少なくとも南北1カ所は整備する必要があるのではないかな。

答 総務課長 離着陸ポイントの指定は、吉川松伏消防組合から運航主体である「埼玉医科大学総合医療センター」へ要請する。町としても吉川松伏消防組合に離着陸ポイントの増設について要請していく。

問 かがり火公園と一体化している階段護岸に、子供の水の事故防止対策を

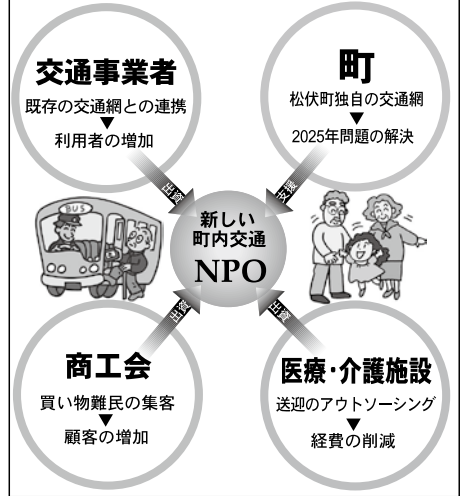
答 新市街地整備課長 提案された安全対策を改めて河川管理者である埼玉県に伝えるとともに、設置の必要性を含め協議する。

問 北部拠点となる北部サービスセンターにベテラン職員などを配置し、町民の利便性と安心感向上を。

答 住民ほけん課長 本庁の担当課へのつなぎ役的なことができれば町民の皆さんも便利で安心感もある。適材適所の職員配置に努めていく。

松伏町の2025年問題

交通弱者をなくし、交通空白地域を解消
～道の駅・交通拠点構想と連動した、新たな交通網～



莊子 としかず (新自民クラブ)



Q 農業と食文化で観光振興を図れ

A 「道の駅」建設構想で研究する

問 外国人観光客の増加に対し、町内の公共施設や飲食店は多言語対応を始めるべきではないか。

答 環境経済課長 その必要性が生じた場合や町内飲食店等から要請があった場合、町商工会とも連携し対応していく。

問 外国の方を顧客と考え松伏町に賑わいを作ることが必要ではないのか。

答 環境経済課長 松伏町単独ではなく、県東南部5市1町の観光専門部会で議論をして対応していく。

問 道の駅構想では外国人も視野に入れて、観光事業と連携を図るべきではないのか。

答 新市街地整備課長 現段階で示せるものはないが外国人を誘致する視点も必要だ。他の道の駅にはない独自性を持たせ、個性化を図る必要がある。

問 松伏町独自の「道の駅」構想で、外国人観光客の誘致対策はあったのか。

答 新市街地整備課長 道の駅に、インバウンドを狙い「食文化」や「生活体験」を提供する提案があ

った。

問 TPPは、松伏町でも国際競争力がある農産物売り出すきっかけになるのか。

答 環境経済課長 松伏町には輸出できるような農産物がない。まずは地産地消や農業の6次産業化を進め、地域にあった農業を、国や県の指導も得て進めていく。





鈴木 勝 (町民クラブ)

Q 道の駅建設に向けてのアプローチ

A 鋭意検討を進めていく予定

問 道の駅建設に向けた具体的な検討内容は。

答 **新市街地整備課長** 庁内の7課で「松伏町地域活性化拠点整備構想策定庁内委員会」を立ち上げている。コンサルタントを交えて4回の会議を開いた。

問 国から示されている道の駅の条件は

答 **新市街地整備課長** 国からは「休憩機能 (24時間利用可能なトイレ駐車場)」「情報発信機能 (道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報)」「地域連携機能 (文化教養施設、観光レクリエーション施設)」の3つの機能導入が主な条件となっている。

問 検討内容は。

答 **新市街地整備課長** 候補地・規模・配置・整備手法・概算の検討と共に、バス利用の利便性向上の為に、バス路線の検討を含め、バスターミナルの導入が可能かを検討している。

問 **農地利用最適化推進委員の仕事は**

答 **環境経済課長** 農地利用の集積・集約化、耕作放棄

地の発生防止・解消等を行う。

問 農地の大型化には圃場の段差の解消などが必要になる。町はどのような援助が出来るのか。

答 **環境経済課長** 農地中間管理機構を活用し、機構が借り受けた農地は、圃場整備をして受け手に貸すことが可能になる。



松伏町の参考となる道の駅「発酵の里こうざき」

広沢 文隆 (日本共産党)

Q 戦争は「平和の仮面」かぶり来る

A 町に「平和事業」求む状況はない

問 国会で「安保関連法」が強行可決された。私は戦争法だと考える。核兵器も戦争もない日本・世界を子や孫たちに送りたい。

3年後、松伏町「平和都市宣言」制定30年を迎える。どんな状況か。

答 **企画財政課長** ①「平和都市宣言」制定 (平成元年)、②「原水爆禁止国民平和大行進」賛同 (例年7月)、③「平和首長会議」加盟 (平成23年)、④「核兵器全面禁止アピール」署名 (平成26年)。一連の活動を通して平和への姿勢を示している。

問 他市町では「平和都市宣言」制定の「祈念事業」を催しているが、そんな内容なのか。

答 **企画財政課長** 県は、ピースラリーや戦時中の体験を聞く会、ビデオ上映会など平和に関する各種事業を実施。市町では、広島・長崎の平和式典への参加、写真やパネルの展示、原爆等に関する上映会を実施している。

問 世界の1万6000発すべての核廃絶を願う。憲法9条の平和国家が壊されようとしている今、通年、

意識的な「平和事業」が求められている。

答 **町長** 戦争が嫌いで「平和首長会議」に加盟した。核戦争は絶対あってはならない。町民は平和志向でおだやかな方たちばかりだ。「戦争賛美」や「核兵器装備」などへの顕著な動きがある時には「平和事業」もスピード感を持ってやる。

松伏町「平和都市宣言」《一節 (略)》

一節	核兵器の廃絶を訴え再び悲惨な争いのない恒久の世界平和を私たちは望みます
三節	平和への願いを結集し次代に引き継ぐために町制20周年を期して平和都市を宣言します



松岡 たかし (自民の会)

Q 学力向上の教育環境づくりを

A ICT 教育を取り入れ特色を出す

問 地方創生のICT教育推進事業や体験教室の実施で学力向上が図れる教育環境づくりを。

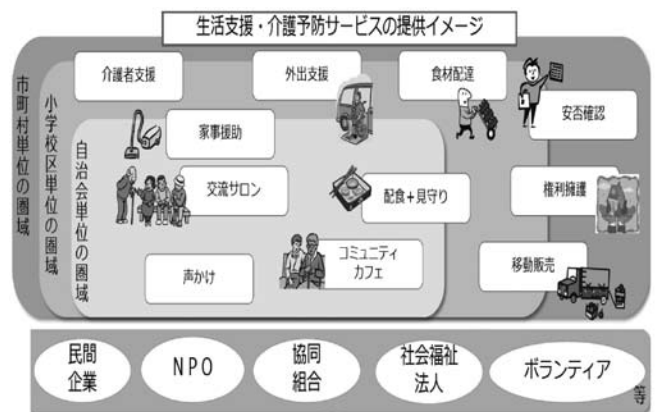
答 **教育長** 魅力ある学校を目指していかなければならない。電子黒板、タブレットの利用は学力向上の方策であることは間違いない。今後、金杉小学校を例に、ICTを近い将来取り入れて、特色を出していくのが効果的であり、取り組んでいく。

問 高齢者を地域で支え、地域を支える福祉の仕組みづくりについて、町の現状と対応は。

答 **住民ほけん課長** 見守り事業では、民間の事業者と契約を締結したところである。民間のボランティア団体による認知症カフェが、社会福祉協議会の協力でまつぶし緑の丘公園でスタートしている。町は場所の提供等のバックアップをして、地域全体で高齢者、また認知症の方々を見守っている環境づくりに努めていく。

問 ゆめみ野通り、町道7号線では段差等で生じる振動について環境改善の声がある。状況の調査と要因を整理し、町民に示す必要がある。

答 **まちづくり整備課長** 定期的に道路のパトロールを行い道路に損傷が見られたら速やかに修繕を行う。振動レベルの測定は町道7号線が老朽化し、ひびわれ、段差の修繕が増加した段階で行う。また、通行車両の減少のため東埼玉道路の早期整備を要望していく。



厚生労働省のホームページ資料



鈴木 勉 (無所属クラブ)

Q バス停の危険認識は客観的判断で

A 主観判断で「危険ではない」

問 「下赤岩バス停」では、県道がカーブしているため危険性が高く、「岩平バス停」は降車スペースが狭く、朝夕は通行車両が途切れず、車両が接近していても無理に横断する状況から、過去に事故も起きており横断歩道設置が急務な場所だ。両バス停の危険性と安全対策の必要性をどう認識しているのか。

答 **総務課長** 歩行者が県道を横断する際は、十分安全確認して横断されており、特別に危険であるとは考えてない。

問 その現状認識には、びっくりだ。町長も危険ではないと、本当に考えているのか。

答 **町長** 私もバスを時々利用するが、主観でも特別危険であるという認識はない。

問 危険判断は、主観ですのでなく、客観的に判断すべきだ。客観的に見てどう考えているのか。

答 **町長** このバス路線を時々利用するが、他のバス停と比較して同じような状況という意味の主観である。

問 確かに、土手側のバス停は似た状況にあるが、客観的に判断して、みんな危険だということだ。危険判断の基準は、道路の形状、見通し距離、通行車両の実際速度等の客観的状況と道路を渡る側の危険度から判断すべきだ。

答 **町長** 客観的な部分は、持ち合わせていない。

答 **総務課長** 人身事故ゼロが客観的事実である。



バス降車後の横断者に迫る車＝岩平バス停



佐々木 ひろ子 (公明党)

Q 行き届いた子育て支援を目指せ

A ニーズを把握し、細かく支援する

- 問 妊娠から出産、子育てまでワンストップで支援する「子育て世帯包括支援センター」を設置せよ。
- 答 **福祉健康課長** 国も整備を進めている。町も子育て支援ネットワークの構築を図っている。

- 問 **教育文化振興課長** 県では実施要項を作成している自治体もあるので、金杉小学校の特認校制度の導入時に、実施できるか研究する。

学校教育の充実を目指せ

- 問 町は、障がいのある人もない人も支えあう社会の構築を目指している。混合教育を実施せよ。
- 答 **教育総務課長** 4月から障がい者差別解消法が施行される。学校現場でも合理的配慮が不可欠なので現場を支援する。

学校図書室に専門の司書をおけ

- 問 専門の司書を置くことは、読書の幅を広げ有益。
- 答 **教育総務課長** 重要だ。週に何回かでも模索する。

- 問 教育長の教育理念は何か。すべてに反映する。
- 答 **教育長** 教育の目的は人格の完成を目指すことである。義務教育を終えた子供たちには正しい人生を生きて欲しいと思う。

- 問 共働き家庭やひとり親家庭の子供たちを支援するための、学童保育と放課後子ども教室を一体化した事業を実施して欲しい。



吉田 俊一 (日本共産党)

Q 経済的に困難な介護世帯の救済を

A 実態を把握し対処していきたい

- 問 認知症状もあり、足が硬直して動けない妻の介護をしていたケース（老老介護）で、夫の方が持病を悪化させ亡くなった。わずかな年金での生活で、妻の介護サービス費を優先し、自分の治療は後回しになっていた。

きっちりと把握して対処していきたい。

介護保険が始まる前の福祉制度は「措置制度」で町が必要と判断すればサービスを受けられる仕組みであった。しかし介護保険制度になり、サービスを利用するためには自分がお金を払わなければならない。

この方の場合、基準より収入が多く生活保護の対象から外れ、生活保護では救えない。このように医療や介護が必要にも関わらず、サービスが使えないことや、介護者が無理をして亡くなってしまうことをなくせないのか。施設入所を優先させたり、費用面でも、町として救済するしくみをつくれぬのか。

- 答 **住民ほけん課長** 高齢者の相談は、役場窓口や、包括支援センターでお話を聞いている。このようなケースが、現状の介護保険にあるさまざまな問題のうちの大きな一つだと認識している。実態を





3月議会・傍聴者数

2月29日	2名	3月11日	1名
3月2日	9名	3月14日	1名
3月3日	5名	3月16日	5名
3月7日	1名	3月18日	11名
3月10日	1名		
合計			36名

傍聴者の声 (敬称略)

(抜粋です)

- 議会初日座りやすいイスに新調されており、快適に傍聴できました。(東城)
- 暮らし満足度一番の町づくりには各種努力が行なわれている。自治会ベースで見ると、水害に強い町づくり、迷惑駐車防止、ゴミ不法投棄禁止、受動喫煙禁止空間の拡大努力、犯罪未然防止推進、子育てしやすく、また福祉にやさしい平等な町づくり等々行ない、安全安心、クリーンな町づくりを実現していただきたい。(東城)
- 国民健康保険の予算について熱心な議論があったのですが、細かい数字がわかりにくい所があり、事前にネットで見る事ができれば良かったと思います。
人間ドックの利用件数などが知れて、個人的には役に立ちました。色々な情報があるようですが以外と知らない事が多く、自分から情報を取りに行く必要がある…と思いました。(三瓶)

議会広報発行特別委員会



平野 千穂

鈴木 勉

議長 佐藤 永子

副委員長 長谷川 真也

委員長 高橋 昭男

田口 義博

増田 等

山崎 隆一郎

【編集後記】 高橋 昭男

今月の議会だよりから新広報委員でスタートしました。

- 1、予算が町民のための的確に執行されているかどうかチェックする。
- 2、予算が決算を踏まえて計上されているかどうかチェックする。

これらを議会だよりで周知します。

さらに、議案の質疑、一般質問、常任委員会活動など解りやすい、読みやすい紙面をつくってまいります。

議長 佐藤 永子
議会広報発行特別委員会
委員長 高橋 昭男
副委員長 長谷川 真也
委員 鈴木 勉
委員 田口 義博
委員 増田 等
委員 山崎 隆一郎
委員 平野 千穂

議会 **新** 構成



議長
佐藤 永子

このたび、4月の臨時議会におきまして第30代議長に就任いたしました。職責の重さを感じると同時に、地方自治の発展と町民福祉の向上のため、全力を尽くします。

議員は町民の代表であるという基本を忘れずに、議長として公平・中立でより効率的な議会運営を行うよう努めます。皆様の一人ひとりの声を大切にする議会活動を努めてまいります。どうぞご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



副議長
高橋 昭男

このたび、4月の選挙後の臨時議会におきまして議員の皆様の賛同をいただき副議長に就任いたしました。副議長の責務の重さを感じています。

務めは議長の円滑にすすめていく議会運営、市町との対外交流の補佐に徹しお手伝いすることにあります。一議員として町民の一人ひとりの声に耳を傾け安心・安全なまちづくりに努力をいたします。

“和をもって尊し”を理念とし、誠心誠意努めてまいります。皆様のご支援をお願いいたします。

平成28年4月20日、選挙後の初議会が召集され、議長・副議長をはじめ常任委員、議会運営委員、一部事務組合への派遣議員が決まりました。

◎委員長 ○副委員長

総務産業常任委員会



山崎隆一郎 鈴木 勉 堀越利雄 田口義博
○吉田俊一 ◎長谷川真也 高橋昭男

文教民生常任委員会



川上力 増田 等 福井和義 平野千穂
○松岡高志 ◎莊子敏一 鈴木勝

議会運営委員会



川上力 長谷川真也 福井和義 堀越利雄
○松岡高志 ◎吉田俊一 高橋昭男

監査委員



鈴木 勝

《一部事務組合議会議員》

- 東埼玉資源環境組合議会（3名）
吉田 俊一（共産）・鈴木 勉（無ク）・川上力（公明）
- 越谷・松伏水道企業団議会（3名）
佐藤 永子（自民）・高橋 昭男（自民）・堀越 利雄（町民）
- 吉川松伏消防組合議会（4名）
長谷川 真也（町民）・松岡 高志（自民）・山崎 隆一郎（公明）・平野 千穂（共産）
- 江戸川水防事務組合議会（3名）
福井 和義（無ク）・増田 等（自民）・田口 義博（自民）